

お詫び

令和4年6月、前幹事長光本圭祐議員による政務活動費の出入金における、不明瞭な事実、納品書の偽造および領収書の変造が発覚しました。皆様をお騒がせする事態となりましたことを深くお詫び申し上げます。

光本圭祐議員は、令和4年6月17日付で政党を除名処分され、市議会においても6月28日に全会一致で辞職勧告決議案が可決されました。

「日本維新の会 尼崎市議団」としましては、政務活動費の出納管理に不行き届きが有った事を大変深く反省致しております。また、事案発覚から現在に至るまで、全容解明に向け、過年度の政務活動費についても全力を挙げて精査を行ってまいりました。そしてこのたび、兵庫県警本部捜査2課において市議会事務局からの告発状が受理されましたことから、今後も全容解明に向けて県警の捜査に全面的に協力して参る所存です。

今後とも、何卒ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

「日本維新の会 尼崎市議団」一同

▶▶▶ 光本圭祐議員による政務活動費の不適切な取扱いについて ◀◀◀

「日本維新の会 尼崎市議団」の調査報告 6月14日開催の会派代表者会において、次の6項目を報告いたしました。

1. 令和3年6月29日、パソコン購入代金として**75万円を出金**し、その後キャンセル。業者が返金する事を失念していたとして、令和4年3月23日までの間、この75万円が返還されなかった件。
2. 大手家電量販店で760,330円分のPC等を購入したうち、**238,860円分の物品を自宅に配送**させていた件。議会事務局には、会派室で使用する物品を合計760,330円で購入したとされる**偽造納品書**と、デビットカードで支払ったと**加筆変造した領収書**を提出していた。
3. 令和3年11月2日、会派広報誌発行代金として計**2,038,265円出金**し、その後キャンセル。業者から返金されないとして、令和4年3月31日までの間、この200万円超が返還されなかった件。
4. 令和4年4月20日、会派の**同意なく250万円を引き出し、個人口座に入れていた**件。会派指摘により6月返金。
5. 令和4年4月20日、会派の**同意なく6万円を出金し**、令和4年6月9日に返金された件。
6. 令和4年5月31日、8月作成予定の会派広報誌印刷代金として、会派の**同意なく814,400円を出金し**返金された件。

会派代表者会以降も、連日連夜、調査を進め、随時判明した事案を市議会へ報告してまいりました。

「光本圭祐議員に対する辞職勧告決議案」を全会一致で可決！

6月28日開催の本会議において、議員辞職勧告決議案が上程され、「日本維新の会 尼崎市議団」は賛成討論を行いました。

【一部抜粋】

- ・光本圭祐議員が行った、政務活動費の複数に及ぶ不透明な出入金や、納品書の偽造など、公費の不適切な取扱い、市民の皆様から負託された市議会議員として**その資質を著しく欠く行為であり、断じて許されるものではありません。**
- ・**これ以上、市議会議員の職に留まることは、断じて許されるものではない**と考えており、決議案に賛成いたします。
- ・光本圭祐議員には、この議会において説明責任を果たされることを強く要望して、賛成討論といたします。



討論者：辻のぶゆき 1時間36分35秒頃～

その後の採決の結果、全会一致で可決いたしました。

また同日、「**政務活動費の制度検証等特別委員会**」が設置されました。

ここでは、調査結果を報告するとともに、原因の分析を行い、再発防止に向け取り組んでまいります。

令和4年8月5日 市議会より刑事告発！



光本圭祐尼崎市議会議員による
政務活動費に係る私文書の偽造
等に伴う告発状の提出について

本人も認めている「納品書の偽造」と「領収書の変造」を告発事実として、他、「日本維新の会 尼崎市議団」の調査により判明した不可解な事実の捜査を依頼し、8月5日、兵庫県警捜査2課に刑事告発、即日受理されました。今後も全容解明に向け、捜査に全面的に協力して参ります。

お知らせ

光本圭祐議員が、令和4年6月15日付けで「日本維新の会 尼崎市議団」を離団いたしました。
西藤彰子議員が、令和4年7月19日付けで「日本維新の会 尼崎市議団」を離団いたしました。

日本維新の会 尼崎市議団通信



発行元 日本維新の会 尼崎市議団

〒660-8501 兵庫県尼崎市東七松町1丁目23-1

TEL:06-6489-6399 FAX:06-6489-6458

本会派報は、会派に支給される政務活動費を利用し、発行・配布を行っております。

全国に報道されたUSB紛失事案の報道になかった事実！ ～個人情報を含むUSBメモリーの紛失事案について～

本件事案は令和4年6月21日、「臨時特別給付金対応業務委託」において再々委託事業者の社員が、個人情報データを複写し、外部へ持ち出す手法について本市の許可を得ず、外部での作業終了後にUSBメモリー内のデータを消去せず飲食店に立ち寄った後、USBメモリーを入れたカバンを一時的に紛失したものです。

全市民の個人情報を一時紛失！ ●全市民の住民基本台帳の情報【**460,517**人分】 ●非課税世帯等臨時特別給付金の対象世帯情報【**82,716**件】
→ **尼崎市民の命と財産、生活を脅かす重大な事件です。** ●住民税に係る税情報【**360,573**件】 ●生活保護受給世帯と児童手当受給世帯の口座情報【**86,026**件】

本件事案について「日本維新の会 尼崎市議団」は第8回臨時会で質疑を行いました！ 【一部抜粋】報道になかった事実も判明しております。※❶マーク箇所は報道になかった事実です。

質 問

Q1 委託業者へ市政情報センターへ入れる**23枚のセキュリティカードを発行**しているが、個人情報扱える人物の**❶所属先や身分を確認せずにカードを発行**していた理由は？

Q2 市政情報センターでは、USBの持ち込みや持ち出しについて、**持ち出し記録の記載義務はなかったのか？**何故、把握出来なかったのか？

Q3 USBメモリーを紛失した6月21日は雨だったが**❶泥酔していたとしても濡れている路上で寝ていられるのか**市の見解は。

Q4 市長がこの事案の発表に少し笑っているように見えた会見や当局会見では、**委託業者が悪く本市に非はない**と受け取れる様な映像がニュース等に流れた。市民から個人情報の取扱いの意識の低さから、この事案が起こりあの会見になったとの意見があった。本市は、**この初期対応について適切であったとお考えか？**

答 弁 (総務局長)

A1 契約は、複数の業務にわたるものであったことから、それらの業務に必要な従事者の全てをまとめて、**❶委託業者の責任者名で一括してカードの発行申請**がなされていたもの。

A2 委託業者から吹田市に設置のコールセンターでデータ更新作業を行うことは聞いていたが、**そのデータの具体的な移動手段等については本市に知らされていなかった**。また、業者側で行う必要がある **❶記録手続きについても適切に行っていなかったもの**。

A3 吹田市付近で6月21日から22日にかけての夜間の一部に**❶雨が降っていたとの情報がある**。紛失者は路上で寝ていたと委託業者から報告を受けているが、その寝ていた場所や状況の詳細については市の調査委員会においても現在調査中。

A4 委託業者から6月22日(水)午後3時45分ごろに本市に一報があり、事実関係を整理したうえで、翌日23日午前11時からの記者会見において公表したものの。記者会見における職員のパスワードに係る発言といった一部不適切な部分はあったが、スピード感を持って対応した点においては、**おおむね適切であったものと考えている**。

全ての質疑動画はコチラ



23分16秒頃～



質疑者：別府けんいち



「日本維新の会 尼崎市議団」は、こう考える！

本市全体の個人情報の取扱いや守秘義務について、**内部統制の強化と徹底的な職員の意識改革を行わなければ、根本的な解決には至りません**。今回の事案は、民間委託する事が問題では無く、**委託する側のマネジメントに問題が有る**と思います。市民が一刻も早く安心安全に暮らせる為の早急な対策を要望して参ります。



個人情報を含むUSBメモリー紛失事案に便乗した詐欺にご注意を！ 市職員や警察、金融機関から電話やメールなどで問い合わせをすることはありません。
専用ダイヤル TEL 0120-746-370 FAX 06-4950-6026 (午前9時～午後7時) ※令和4年8月10日現在



尼崎市 市政情報センター



長崎くみ



子どもが相談できる環境づくりについて

Q 質問 2022年第7回定例会 一般質問

大阪市では小中学生一人一人に配備されているタブレット端末に、相談ボタンというのがあり、指定した先生に通知が届く。先生に直面で直接言い出しにくい子どもには相談の糸口になると思う。本市でもタブレット端末に相談できる機能を追加すべきと思うがいかがか？

A 答弁 (答弁者 教育次長)

子どもたちの相談を受けやすい環境づくりとして、中高生対象に匿名報告相談アプリ「STOPit」改め「STAND BY」の活用を進め、いじめやハラスメント等の早期発見、未然防止に取り組んでいます。また、学校では、日々の声かけや面談、アンケートを用いて取り組みを充実させてまいります。その上で、**タブレット端末への相談機能の追加については、学校現場の意見も聞きながら検討していきたいと考えています。**



長崎くみ はこう思う！

子どもが困ったことを相談するって簡単ではない。「困ったときに押せるボタン!」の追加を望んでいます。

夜間中学校について

Q 質問 2022年第7回定例会 一般質問

現在、義務教育としての夜間中学校は、高齢者や不登校だった方、外国人など幅広く門戸が開かれ、その交流がとても良いコミュニティを形成している。(在校生徒の年齢は16歳から90歳)卒業証書はもらったが学齢期に不登校だった方も希望すれば入学できることをもっと周知すべきだと思う。例えば、民間のスーパーの荷物をつめる台にパンフレットを置くことなどが、必要な方への周知になると考えるが、いかがか？

A 答弁 (答弁者 教育次長)

現在、市や学校のホームページ等で生徒募集要項を掲載し周知に努めている。夜間中学では、外国籍の方を受け入れるとともに、不登校など様々な事情により十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した方が学び直してできる場であるので、今後も情報を必要としている方への効果的な周知方法について検討していきます。

長崎くみ はこう思う！

市の広報を工夫すれば認知度が広がる!今後も周知方法をチェックしていきます。



別府けんいち



(公財)尼崎緑化公園協会への公金支出と内部統制について

Q 質問 2022年第7回定例会 一般質問

行った証拠が無い業務を何を根拠に公金を支出したのか。これまでの証拠が無い業務を市民にどうやって説明責任を果たせるのか。

A 答弁 (答弁者 都市整備局長)

協会から振り替えた内容の業務報告書の提出を受け、業務が完了していることに合わせて振り替えた内容が金額的に不足が生じていないことも確認したうえで支払っていることから、適正に事務処理を行っているものと考えております。しかしながら、業務を振り替えることについて、事前に協議や承認は行っているものの、その内容を記録した文書を作成していない場合や、中には未協議で実施した業務も一部あったことから、令和4年度からは改めて、業務内容に変更が生じる場合には、市と協会とで事前に協議を行った内容を書面に残すことを徹底することとし、今後は疑義が生じないよう適切に処理することとしています。

別府けんいち はこう思う！

公金支出を行っている事業は、費用対効果の見える化された運営を要望致します。



てらい大地



電動キックボードの検討について

Q 質問 2022年第7回定例会 一般質問

脱炭素化への取組に効果があるだけでなく、観光施策としても電動キックボードは検討の余地があると考えるが、事業の中に取り入れる考えはないか。

A 答弁 (答弁者 経済環境局長)

話題性や身近な乗り物ではあるものの、公道を走行する上で安全性の確保、本市の道路の整備状況など精査すべき課題もあるが、事業者などからの提案があった場合は対応していく。



てらい大地 はこう思う！

2022年4月20日に衆議院で電動キックボードなどの車両区分を新しく定める道路交通法が可決。これにより電動キックボードは原付扱いから特定小型原動機付き自転車に入り、今後必ず増えていきます。尼崎市では南部活性化の1つの手段例えば周遊ルートを決め南部の観光地の快適な周遊方法としてや、南北に弱い交通網を補完するよう周遊ルートを決め交通利便性を高めるといった使い方ができるはず。自治体の考え方ひとつで大きな効果を発揮していくので、市として検討を！

人生一大イベントの結婚を市として祝福を！

Q 質問 2022年第7回定例会 一般質問

尼崎市で結婚してよかった、このまちで子育てをしていきたいと思っていただけるように、立川市で実施しているプレミアム婚姻届の作成や記念写真撮影コーナーの設置、地域飲食店などと連携し街で祝福する取り組みを実施していく考えはないか。

A 答弁 (答弁者 総務局長)

撮影コーナーはスペース等の問題で廃止しているが、撮影は職員がお手伝いをしている。市独自の婚姻届も現在約4割の方が利用している。シビックプライド醸成について結婚という機会を捉えることも効果的であると考えており、今後他都市の事例を研究していく。

てらい大地 はこう思う！

私は今年1月に入籍しましたが、飾り気のない白い壁の前での撮影で、特に尼崎市で入籍してよかったと思えるようなものは一切ありませんでした。尼崎市では毎年2,400組前後の方がご結婚されており、入籍という人生の一大イベントを市として祝福し、尼崎市で結婚してよかったと思っていただけるよう提案を続けます。



西田けんじ



学校と教育委員会との連携について

Q 質問 2022年第7回定例会 一般質問

学校は、いじめが犯罪行為として取り扱われるべきものであると認めるときは、所轄警察署と連携してこれに対処するものとする(いじめ防止対策推進法第23条第6項)。校長が、当該学校に在籍する児童等に対する重大な被害を認識した場合、校長自身の判断で所轄警察署に通報してよいか。教育委員会あるいは教育長が、校長の判断を指導することはあるのか。

A 答弁 (答弁者 教育長)

児童生徒の生命・身体の安全がおよびやかされる場合には、直ちに通報する必要があると考えており、それと同時に遅滞なく教育委員会にも報告を求めています。重大な事案を把握した場合、学校で抱え込むことなく、私を筆頭に学校と教育委員会とが速やかに連携し、問題解決に向けた適切な対応ができるよう指導・助言をおこなっております。

西田けんじ はこう思う！

校長のリーダーシップに期待する一方、学校だけで解決することが困難な事案は、教育委員会と連携して対応することが大切です。

外郭団体等への補助金の交付について

Q 質問 2022年第7回定例会 一般質問

尼崎市においては、補助金等の交付手続一般を包括的に規律する条例・規則等はない。今後、補助金等に関する統一的なルールを策定する必要があると考えるが、見解はどうか。

A 答弁 (答弁者 総務局長)

議員ご指摘のとおり、現状、補助金等に関する事務については、統括的な管理部署や統一的なルールは設けておらず、各所管課が補助金ごとに策定する規程等に基づき執行していることから、規定する内容等にばらつきが生じております。そうした中、令和3年度の包括外部監査におきましても同様の指摘を受けておりますことから、**さらなる事務の適正化・効率化に向けて、関連部署が連携し、統一的なルールの策定を進めてまいります。**

西田けんじ はこう思う！

補助金の公益性については、全国で数多くの住民訴訟が提起され争われており、その執行手続においては適正性が求められます。客観的に見て、**補助金の交付が真に市民の利益・公益になっていなければならないと考えます。**



安浪順一



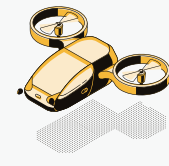
大阪・関西万博における海上交通について

Q 質問 2022年第7回定例会 一般質問

ドローンタクシーを市として考えてみる気はないか。

A 答弁 (答弁者 経済環境局長)

現在、大阪・関西万博での空飛ぶクルマ飛行実現に向け、経済産業省等が事務局となり、ポート整備や運航等について検討が進められております。本市としても、臨海部は、万博会場に近ことから、空飛ぶクルマのポートに必要な基準等を確認し、会場外ポートの可能性について、兵庫県をはじめ関係者とともに、研究してまいります。



安浪順一 はこう思う！

尼崎から万博会場まで直線で1100メートル、それも海の上を飛びます。安全に運航でき、万博にふさわしいタクシーです!おそらく世界で初めてだと思います。これから何年か先にドローンタクシーが普通になった時、尼崎は世界に先駆けてドローンタクシーを飛ばせた地として歴史に名前が残るでしょう。なんとも夢のある話です。ドローンタクシー、乗ってみたいと思いませんか？

あま咲きコインについて

Q 質問 2022年第7回定例会 一般質問

本格導入してから1年が経過した、あま咲きコインによって商店に賑わいや活気ができたと思っているのか。

A 答弁 (答弁者 経済環境局長)

運用当初は、「利用できる店が少ない」「利用期間が分からない」といったご意見をいただくなど、多くの課題を抱えながら2年目を迎えました。そうした中、加盟店は目標数まであとわずかとなり、利用者数も令和2年度の3倍弱にまで増加しております。また、商業施設自らが経費を負担し販売促進活動に活用いただくなど、着実に成果が出てきており、こうした成果は、市内における認知度が高まり、利用者や事業者にとって、賑わいや利便性を実感いただいているものと認識しております。今後も、多用途展開を図るとともに、これまでに以上に商店街店舗の加盟店開拓に注力するなど、取り組んでまいります。

安浪順一 はこう思う！

加盟店が少ない、それだけ魅力がないのでは？



辻のぶゆき



町会灯助成事業の実施及び事業の拡充による電気料金の助成について

Q 質問 2022年第7回定例会 一般質問

町会灯助成事業の内容やスケジュールを各団体に丁寧に説明してもらいたい。また、電気料金の助成についても取り組むべきと考えるがどうか。

A 答弁 (答弁者 都市整備局長)

今年度から5年間かけて実施する事業は、公道を補完するような公益性の高い道路に設置された町会灯について、LED灯への取り換え費用や新たに設置するLED灯にも費用助成を行うもので、7月からの実施に向けて、現在すべての町会あてに事業内容やスケジュールなどを記載した必要書類の郵送準備を行っているところです。利用を考えておられる町会には丁寧に対応していく考えです。また、地域などからの要望が多い電気料金の助成についても、**公益性が高く、またLED灯になったものについて、来年度より実施していく考えです。**

辻のぶゆき はこう思う！

令和2年9月から何度も提案し続けてきた事業がようやく実現・実施となりました。今後も地域の皆様の声に寄り添い、提案を続けてまいります！



池田りな



親が離婚した子どもたちの支援

Q 質問 2022年第7回定例会 一般質問

日本において養育費を受け取る世帯は非常に低く、本市においても公正証書の作成費用補助や養育費の立替制度を導入すべきと考えるがどうか。

A 答弁 (答弁者 こども青少年局長)

平成23年の民法改正により、協議離婚の際に父母が協議で定めるべき事項として、面会交流と養育費の分担が明記されています。公正証書の作成支援が一層、養育費の履行に繋がるものと考えております。公正証書の補助、養育費の立替を行う自治体が増えつつあります。他市の利用実績を踏まえ、本市においても一定需要があると考えており、より良い支援のあり方を検討する必要があると考えています。

池田りな はこう思う！

令和2年度国勢調査によると、尼崎市の20歳未満の子どもがいる母子世帯は2,904世帯・父子世帯408世帯です。日本の離婚制度には子どもを守る視点が欠けており、本市においても親が離婚した子どもの権利を守っていく必要があります。

一般家庭ごみの収集について

Q 質問 2022年第7回定例会 一般質問

一般家庭ごみの収集方法について、市民の方から集団集積場所を廃止して、各戸収集に変えてほしいという相談があった場合、事情に応じて各戸収集に変更するという柔軟な対応はできないのか。また持ち出し協力場所の相談に対し、関係課等が連携して問題解決にあたっているか。

A 答弁 (答弁者 経済環境局長)

相談があった場合には、業務課の職員が現地調査を行うとともに、必要に応じ、関係課等と情報を共有し、道路状況や交通事情を調査し、**安全かつ安定的な収集が可能な範囲であれば、各戸収集への変更も行います。**お困りの際にはご相談いただきますよう、市民の皆様にお知らせしてまいります。

松岡ようじ はこう思う！

高齢化が進む中地域においてゴミ出しの問題は、行政が考えている以上に非常に深刻な問題になりつつあります。地域課、社協、連協、町会が連携し、地域の現状をしっかりと把握し、相談があれば速やかに対応して頂きたいと思います。

動物愛護基金を活用した団体登録保護猫への助成について

Q 質問 2022年第7回定例会 一般質問

動物愛護基金からボランティア支援という名目を出している助成金を、直接、団体が引き取った猫に対して支出できないのか。

A 答弁 (答弁者 保健担当局長)

動物愛護ボランティアの皆様には、これまで猫の引き取りや譲渡にご尽力いただいております。本市の動物愛護行政を推進する上で、欠かせない存在であることは、十分に認識しております。こうしたことから、ボランティアの皆様が活動しやすい環境づくりは必要であると考えておりますが、**財源に限りがあることから、動物愛護管理推進協議会での協議を踏まえ、これまで助成金の支出対象を登録団体に限定してきたものです。**こうした経緯を踏まえ、**助成対象の拡充も含めたボランティア支援のあり方**につきましては、動物愛護管理推進協議会に諮り、今後協議をしていく必要があると考えております。

別府けんいち はこう思う！

多頭飼育崩壊などで団体登録された保護猫にも医療費助成費が利用出来る仕組みの構築を要望致します。

新瀬川橋の歩行者・自転車の通行が早期実現へ！

Q 質問 2022年第7回定例会 一般質問

信号機の設置が課題となっていたが、信号機を設置せず多くの歩行者・自転車が行き交っている橋もあり調査を行うと聞いている。調査状況の他、**自転車や歩行者の通行に向けた警察などとの協議状況は、**

A 答弁 (答弁者 都市整備局長)

信号機を設置せずに安全に堤防道路の横断ができるかを、善法寺橋にて令和4年3月に交通量などを調査し、これまで2回にわたり公安委員会と協議を行いました。その結果、新瀬川橋において**信号機を設置せずに横断歩道を設けることについて公安委員会から理解が得られた**ところです。今後は、歩行者や自転車の通行には、**交差点部分の照明灯を先行して設置する必要があり、工事中の橋面上の資材置き場のすみ分けも含め、安全に通行していただけるよう関係機関と協議を進めてまいります。**

辻のぶゆき はこう思う！

何度も要望を重ねた結果、早期に照明灯が設置され、地域にとっては避難経路としても重要な橋の歩行者・自転車の通行が実現します！

外国人の子どもたちの日本語支援

Q 質問 2022年第7回定例会 一般質問

本市は2022年5月時点、20歳未満の外国籍の子どもが1,050名居住しています。今後、学校外で外国人の子どもが日本語を学ぶ場、その指導者をどのように確保していくのか。

A 答弁 (答弁者 総合政策局長)

各地域の日本語教室は、基本的に大人が対象です。子どもを受け入れた場合、大人と違い基本的な学習面のサポートが必要となり、専門的なスキルを要することから、一部の教室に留まっています。今後、指導される方が子どもたちに日本語を教える経験とスキルの習得が広がることを支援し、各地区の教室における子どもの受け入れを促進します。

池田りな はこう思う！

市内の小中学校における日本語教育支援は、来日1年未満は兵庫県から子ども多文化共生サポーター、来日1年以上は本市から多文化共生支援員が派遣されます。派遣時間は十分とは言えないので、外国人の子どもが日本語を習得できるよう支援が必要と考えます。

老人クラブ関係事業の見直しについて

Q 質問 2022年第7回定例会 一般質問

県政改革方針実施計画で、令和4年度実施予定が1年先送りとなり来年度から実施予定の、老人クラブ活動強化推進事業の支援内容の見直しが行われた場合、本市としても県に合わせて見直しを行うのか？**本市独自にでも現状を維持するべきではないか。**

A 答弁 (答弁者 総務局長)

令和4年度向けの老人クラブ補助金の見直し案につきましては、令和3年12月に県政改革方針実施計画で示されました。本市からは、実施までの準備期間が短いことや、補助変更内容が具体的に示されていないことなどから、県に意見書を提出し、再考を求めました。その後、県は見直しを変更し、現在、令和5年度からの実施に向けた検討を行っており、引き続き、県の見直しの動向を注視し、**尼崎市老人クラブ連合会等とも丁寧な協議を重ねる中で、本市の方向性について、検討を進めます。**

松岡ようじ はこう思う！

私は本市独自にでも老人クラブ補助金は、現状を維持するべきだと思います。